

# 府中東高校 2023年度 家庭基礎 年間授業計画

教科：( 家庭 ) 科目：( 家庭基礎 ) 対象：( 第2学年1組～8組 )

使用教科書： 家庭基礎 自立・共生・創造 (東京書籍)

使用教材： 生活ハンドブック2023 (第一学習)

## 教科の目標

- 【知識及び技能】 人の一生と家族・家庭及び食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る知識・技能を体験的に身につけるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定して、調査・探究し、解決策を考察し、論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

## 科目の目標

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習取り組む態度】
食生活の課題、食の安全と衛生、栄養の特徴、食品の特質、健康に配慮した食生活について理解し、食生活の計画・管理に必要な技能を身につける。高齢者を取り巻く社会について知識を深める。乳幼児の心身の発達と生活、子育て支援について理解を深め、子どもの発達に応じて適切にかかわるための技能を身につける。消費生活の現状と課題、消費者問題や消費者の自立と支援について理解する。住生活の特徴、住居の機能について理解し、自立に向けた住空間を計画に必要な情報を収集・整理できる。	主体的な食生活を営むことができるよう健康に配慮した自己と家族の食事、日本の食文化の継承・創造について考察し、工夫する。子どもを取り巻く社会環境の変化や課題について考察し、子どもとの適切な関わり方を体験的活動から工夫する。自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動できるよう考察し、責任ある消費生活や住生活設計を工夫する。学んだ分野を総合的に考え、生涯を見通した自己の生活について考え、生活設計を工夫する。	衣食住・消費生活・子どもと家族などの分野で、健康で文化的な生活を営むための知識と技能を身につけるための体験的な学習に積極的に取り組む態度を養う。各分野の課題に対して情報を収集し、他者との協働・協議・発表を通して、自立と社会での共生についての実践力を養う。

	学習内容	単元の具体的な指導目標と評価規準	評価方法			予定時数
			知	思	主	
1 学 期	第2章 人生をつくる 1 人生をつくる 2 家族・家庭を見つめる 3 これからの家庭生活と社会	・多様化する家族のかたちを理解し、自分の将来を考える。 ・家族・家庭に関する法律を理解し、これからの家庭生活のワークライフバランスを考える。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト プリント等の 記述	プリント等課題の提出 授業中の取 り組み	4
	第3章 子どもと共に育つ 1 命を育む 2 子どもの育つ力を知る 5 これからの保育環境	・新生児の能力や身体的特徴を理解する。乳幼児の心身の発達を学ぶ。 ・妊婦体験、新生児人形などの体験活動から親子のかかわりを考える。 ・現代の子育て環境を知り、子育て支援の必要性や福祉について考える。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト プリント等の 記述	プリント等課題の提出 授業中の取 り組み	8
	第6章 食生活をつくる 1 食生活の課題 2 食事と栄養・食品 3 食生活の安全と衛生 5 調理の基礎	・食生活の課題について考え、5大栄養素の特徴と食品の性質を知る。 ・食中毒の予防を学び、実生活で生かす。調理実習の心構え、道具などの扱い方、食品衛生を学ぶ。 ・お菓子作りの基本や小麦粉の特性を知る。(知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト プリント等の 記述 レポート等 の考察	プリント等課題の提出 授業中の取 り組み	8

	学習内容	単元の具体的な指導目標 と評価規準	評価方法			予定 時数
			知	思	主	
2 学 期	第6章 食生活をつくる 4 食事計画 ホームプロジェクト	・健康を見通した栄養バランスのよい食事の計画を立てる。 ・ホームプロジェクトの意義と進め方を知り、計画を立てる。夏休みを利用して実践し、レポートを作成する。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント等課題の提出 授業中の取り組み	6
	第4章 超高齢社会を生きる 1 超高齢社会の到来 2 高齢期の心身の特徴 第7章 衣生活をつくる 3 衣生活の文化と知恵	・超高齢社会における高齢者を取り巻く環境について知り、高齢期を支える社会のしくみについて理解する。 ・エコバック作りを通して、ミシンの使い方や簡単な縫製の技術を身につける。エコバッグの活用法やエコライフについて考える。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト プリント等の記述 レポート等の考査	プリント等課題の提出 授業中の取り組み	6
	第6章 食生活をつくる 5 調理の基本 第7章 衣生活をつくる 3 衣生活の文化と知恵 1 被服の役割を考える	・野菜の調理法や下処理方法を学ぶ。手軽に作れる自分の食事献立を調理し、その栄養評価を行う。 ・エコバック作りを通して、ミシンの使い方や簡単な縫製の技術を身につける。エコバッグの活用法やエコライフについて考える。 ・被服の機能について理解し、TPOに応じた着こなしについて考える。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト プリント等の記述 レポート等の考査	プリント等課題の提出 授業中の取り組み	8
	第7章 衣生活をつくる 2 被服を管理する 3 衣生活の文化と知恵	・被服の材料、繊維の特徴を理解する。取り扱い絵表示の意味について知り、衣服の入手や洗濯、管理の正しい方法について考える。 ・エコバッグを完成させ、バッグの取り扱い表示ラベルを作成することから衣服の入手や洗濯、管理の正しい方法について考える。洗剤についての理解を深め、環境について考える。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト プリント等の記述 レポート等の考査	プリント等課題の提出 授業中の取り組み	8
	第9章 経済生活を営む 2 購入支払いの方法	・多様化する支払方法や契約と契約トラブルについて理解する。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト プリント等の記述	プリント等課題の提出 授業中の取り組み	4
	第9章 経済生活を営む 3 消費者の権利と責任 5 これからの経済生活	・消費者をめぐる問題と救済方法について理解するとともに、消費者の権利と果たすべき責任について考える。 ・18歳成年に伴う社会の変化について知り、自立した消費者としての意識を高める。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト プリント等の記述 レポート等の考査	プリント等課題の提出 授業中の取り組み	6
	第8章 住生活をつくる 1 住生活について考える 2 住生活の計画と選択	・住居の機能と平面図について理解し、だれもが住みやすく安全で快適な住環境について考える。 ・自立した将来の住生活を計画し、賃貸物件の情報検索や情報の見方及び契約について理解を深める。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト プリント等の記述 レポート等の考査	プリント等課題の提出 授業中の取り組み	8
	第11章 これからの生活を創造する 1 生活をデザインする	・人生に起こりうるさまざまなライフイベントを想定し、健康な生活をおくるためにできる事や家計のマネジメントを考える。(知・思・主)	プリント	プリント等の記述	プリント等課題の提出 授業中の取り組み	4
	第3章 3学期					

学習内容	単元の具体的な指導目標 と評価規準	評価方法			予定 時数
		知	思	主	
				合計	70